

おすすめ
コース
No.7

見所
満載

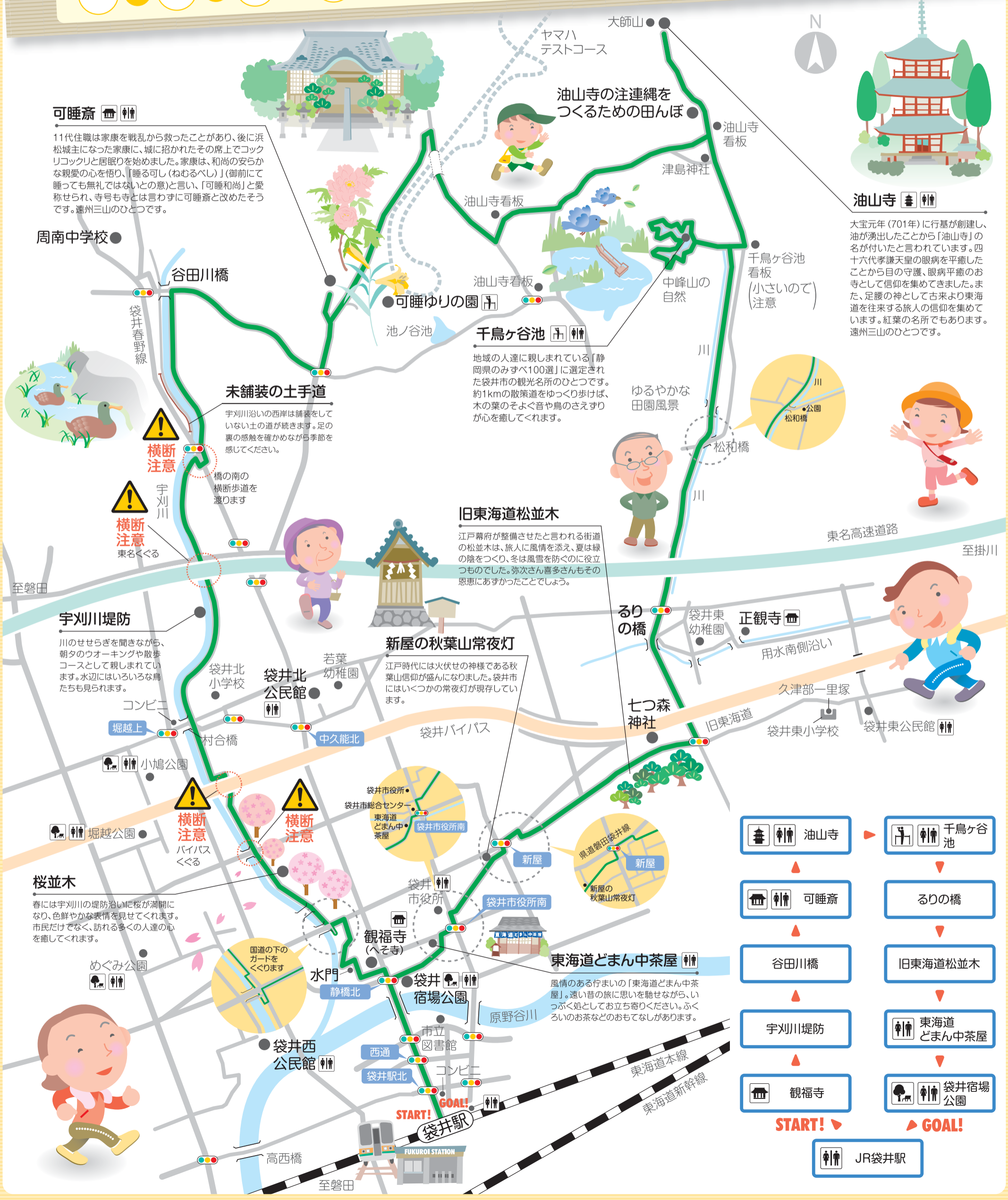
袋井遊友ウォーキングマップ

Fukuroi Walking Map

東海道どまん中「ふくろい」花と歴史のふるさとウォーク

15.7km

袋井市は、四季それぞれに花や豊かな自然を楽しむことができます。可睡のゆり、油山寺のミツバツツジ、さらには宇刈川のさくら、中峰山から大師山の自然まで。田園の道の脇にたたずむ草花までもが四季の移り変わりを教えてくれます。そして昔から袋井宿を見つめてきた由緒あるお寺や松並木などの歴史がふくろいの町に深みを与えてくれます。普段はなにげなく通り過ぎている道も、耳をそばだてて歩けば自然や歴史の音が聞こえてくるはず。のんびりとふくろいの町を満喫してください。



可睡斎

11代住職は家康を戦乱から救ったことがあり、後に浜松城主になった家康に、城に招かれたその席上でコックリコックリと居眠りを始めました。家康は、和尚の安らかな親愛の心を悟り、「睡る可し(ねむるべし)」（御前にて睡っても無礼ではないとの意）と言ひ、「可睡和尚」と愛称せられ、寺号も寺とは言わずに可睡斎と改めたそうです。遠州三山のひとつです。

油山寺の注連縄をつくるための田んぼ



地域の人達に親しまれている「静岡県のみすべ100選」に選定された袋井市の観光名所のひとつです。約1kmの散策道をゆっくり歩けば、木の葉のそよぐ音や鳥のさえずりが心を癒してくれます。

油山寺

大宝元年(701年)に行基が創建し、油が湧出したことから「油山寺」の名が付いたと言われています。四十六代孝謙天皇の眼病を平癒したことから目の守護、眼病平癒のお寺として信仰を集めてきました。また、足腰の神として古来より東海道を往来する旅人の信仰を集めています。紅葉の名所でもあります。遠州三山のひとつです。

未舗装の土手道

宇刈川沿いの西岸は舗装をしていない土の道が続きます。足の裏の感触を確かめながら季節を感じてください。

旧東海道松並木

江戸幕府が整備させたとされる街道の松並木は、旅人に風情を添え、夏は緑の陰をつくり、冬は風雪を防ぐのに役立つものでした。弥次さん喜多さんもその恩恵にあずかったことでしょう。

新屋の秋葉山常夜灯

江戸時代には火伏せの神様である秋葉山信仰が盛んになりました。袋井市にはいくつかの常夜灯が現存しています。

宇刈川堤防

川のせせらぎを聞きながら、朝夕のウォーキングや散歩コースとして親しまれています。水辺にはいろいろな鳥たちも見られます。

桜並木

春には宇刈川の堤防沿いに桜が満開になり、色鮮やかな表情を見せてくれます。市民だけでなく、訪れる多くの人達の心を癒してくれます。

- 油山寺
- 千鳥ヶ谷池
- 可睡斎
- りりの橋
- 谷田川橋
- 旧東海道松並木
- 宇刈川堤防
- 東海道どまん中茶屋
- 観福寺
- 袋井宿場公園
- START! ▶
- ▶ GOAL!
- JR袋井駅